



# 学校だより

平成29年9月29日(金)

第766号

さいたま市立日進小学校

TEL: 663-6942

## 実りの秋

校長 並木 昌和

朝夕の涼しさが、秋の訪れを感じさせてくれます。

先日の運動会は、好天に恵まれた上に多くの保護者・地域の方々に応援をしていただき大成功のうちに終了することができました。どの学年の演技からも、また、係りの仕事や応援の様子からも子どもたちの一生懸命さが伝わってきました。演技が終わる度に保護者・地域の方々からいただいた大きな拍手は、この日まで頑張ってきた子どもたちにとって何よりもうれしかったことでしょう。最後まで盛り上がり、子どもたちの満足感にあふれた表情がとても印象的でした。

運動会での子どもたちの笑顔を見ていて、一人ひとりが十分にやったという気持ちを笑顔の中に感じ、満足感や達成感を感じているに違いないと思いました。

人が笑顔になるときは、楽しいことやうれしいことがあったとき、仲間と仲よくできたり褒められたりしたとき、仕事や学習・運動などの達成感や成就感を覚えたとき、願いがかなったとき、相手に親しみを感じたときなど様々な場面を挙げることができます。その奥にある心を考えると、笑顔は相手を思いやる心、相手を理解しようとする心、相手を尊重する心、充実感などが基盤になって生まれるものだと言えます。

子どもは、お家の方や近所の方、先生などから微笑まれただけでもうれしそうな表情をします。ましてや何か一生懸命に頑張ったときなどに微笑まれると本当にうれしそうな笑顔を見せてくれます。悲しいことやつらいことに出会っても、周りの人の笑顔にほっとし、癒され、また頑張ることができます。それはきっと、笑顔の奥にあるそのような心を感じ取っているからだと思います。笑顔は、言葉以上に子どもを励まし、意欲的にし、豊かな心を育てる大きな力を持っているものと信じています。

自然界は落ち着いた穏やかなときを迎えようとしています。実りの秋という言葉に象徴されるように運動ばかりではなく読書や学習に最も適した時期です。本校でも読書週間の取組や修学旅行・校外学習、様々な体験的な学習を計画しています。それらを通して子どもたちがどのような実をつけてくれるか楽しみです。自然にも人にも豊かにかかわりながら、10月も子どもたちのさわやかな笑顔をたくさん見られるようにしたいと思います。ご支援ご協力をお願い致します。